



Ayase River Times

みんなで「ほっと、いっしょに、いきいきと」
~安心・信頼を大切に 共に考え・学び お互いの自己実現を目指します~

あいのわ福祉会

<施設長より>

8月、利用者さんのUさんが還暦を迎えた。

残暑
おみまい
申しあげます

綾瀬あかしあ園のような新しい施設では、はじめて還暦を迎えた利用者さんである。60年という長い時間には、楽しいこと、辛いこといろいろなことがおありだったと思うがよく頑張ったものだとその「生きる力」に感心し尊敬する。

Uさんは、おつとりとされていて私と顔が会うと何時もゆっくりと手を振り、ほんの少し首をまげてにっこりと笑って挨拶をしてくださる。それが何とも上品で優雅な雰囲気を醸し出している。既にご両親は他界しておいでだが、お母様をご存知の方にお聞きするとUさんのその仕草は亡くなられたお母様にそっくりだとおっしゃっていた。親代わりとして父母の会の活動にご協力されていた弟さんも昨年亡くなってしまった。天国にいるお母様もUさんより先に来た弟さんに会ってびっくりなさったことだろう。Uさんは数年前からケアホームで生活されている。一日も長く穏やかな日々を送れることを祈りたい。

本年12月には、あいのわ福祉会でもケアホームを開設予定である。2ユニット12人がそこで共同生活をし、短期入所4人、その他に入所していない在宅生活者に必要なサービスを提供していくという計画もある。

6月から7月にかけて入所希望者が募集された。この間、多くの利用者さんやご家族の皆さんが一度は、入所した時の利用者さんやご家族の様子をイメージしてみたりしたのではないかだろうか。入所した場合の利用者さんの身体的・精神的影響や課題、入所しなかった場合の家族の健康・介護力の見通し、家族といつても利用者さんの祖父母や主たる介護者のご両親、御兄弟のこれから的生活・役割等いろいろと締め切り前日のぎりぎりまで考えて、考えて、考え尽くしてご希望された方もおいでだったようを感じた。入所が決まっても心配、決まらなくとも心配という状況だったと察する。

グループホームは、元々軽い知的障がいをお持ちの利用者さんの共同生活の場として存在していたシステムである。近年身体障がい者にもケアホームとして運用されるようになった。

しかし、今のケアホームの制度では採算上、通所・入所施設のような職員配置は困難で障がいの重い利用者の入所はなかなか難しい。この現実を目の当たりにされた利用者さんご家族も多くおいでだった。特に綾瀬あかしあ園の利用者さんは身体的に重度な方が殆どである。辛い立場の施設だった。重度対策は、肢体不自由者が母体の法人として対応を迫られていると感じた。

入所内定者が発表され「入所は出来なかつたけれど、うちの子は重度で入るのは難しいだろうと分かっていたから、園長も主任も気にしないでね。元気出して！」と笑って声をかけてくださったお母さんの後姿は、泣いていた。

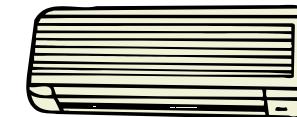


(太田 記)

<事務室より>

夏だから暑いのは当たり前と思っていても、立秋に入ってからも暑さは止まらず毎日うだるような猛暑が続いているとうんざります。連日熱中症で運ばれた人が何人もいると報道されているように、まだまだこの蒸し暑さは続きそうです。水分補給を十分に摂って熱中症に罹らないよう気をつけないといけないなと思っています。

さて、事務としては適度にエアコンの効いた快適環境の事務室で経常事務の処理をしているところです。



(山中 記)

<保健室より>

かぜは健康な人でもかかりますが、とくに体の免疫力が低下しているときに感染します。暑さやクーラーのかけ過ぎによって疲労や食欲不振、寝不足の状態になると免疫力も低下し夏かぜにかかりやすくなるので注意が必要です。対策としては、「クーラーによる冷えに注意」「手洗いをおこなう」です。家庭ではクーラーの温度設定や冷風が直接あたらないよう工夫する、外出先でクーラーが利いているときは長袖の上着をはおるなどして体を冷えから守りましょう。また、人混みはウィルスが蔓延しているので帰宅後は手洗いを行うようにしましょう。いくら注意していても夏かぜをひいてしまうことは多くあります。夏かぜをひいたときは「免疫力がおちている」という体からの警告を受け止め、ゆっくり休養することが早期回復につながります。



(野口 記)

<2Fにこにこグループより>

9日間という長い夏休みが終わりました。家でゆっくり過ごした人、旅行にいた人とそれぞれ休みを楽しみ、にこにこグループのみなさんは通所再開後も暑さを吹き飛ばすように元気に過ごしています。

最近のにこにこグループは先月に園祭が終わり、これから的小外出や宿泊行事に向けて雑誌を見て期待を膨らませています。1つ1つ行事を終えていく中で今年度もにこにこグループ利用者、支援員ともにさらに絆が深まり、笑顔いっぱいの毎日です♪

(二宮 記)

< 3F ゆいま～るグループより >

夏休みが終わっても厳しい残暑が続いているが、皆さんいかがお過ごしですか？
ゆいま～るグループでは夏バテなどする間も無く、早くも来月の宿泊行事についての話し合
いがされています。先日、支援員が宿泊の下見に行った際に撮影したビデオを利用者の皆さん
と一緒に見ました。前のめりになって画面に見入る利用者さんもいたりして、皆さんそれぞれ
旅行先でのイメージを膨らませているようでした。

次号では楽しかった宿泊行事についての話しができると思いますので、楽しみにしていてく
ださいね。



(三宅 記)

< 4F グループより >

今年の夏は、湿気の多い暑さが続き、水分補給の大切さを感じさせます。
夏休みを楽しく過ごした皆の笑顔で、暑さもどこかへ飛んでいきそうな4Fです。
8月17日にはしさんが60歳のお誕生日を迎え、ささやかですがお祝いの会を開きました。
人生の節目はとても大切です。いろんな場面でこれからも大事にしていきたいと思います。

(山仲 記)



< クラブより >

☆音楽・ダンスクラブ☆

8月の音楽ダンスクラブでは「夏祭り」をテーマに炭坑節や東京音頭を踊ったり、縁日風にピンボ
ール(にこピン)やスーパー保育園、かき氷を食べたりと盛りだくさんの内容でした。フロア
内も夏祭り一色に装飾され、皆さんとても楽しそうにされていました。

(清水 記)



☆スポーツクラブ☆

今月のスポーツクラブは風船バレー大会をしました。「アタック！レシーブ！」と声を掛け合いな
がら、利用者・職員共に白熱した戦いとなりました。

試合後「またやった～い。楽しかった。」と多数意見が上がり、風船バレーは根強い人気です。

次回のクラブはどんな企画が待っているのでしょうか。今から楽しみにしてて下さい。



☆オトナクラブ☆

今回のクラブ活動から橋本匠支援員がオトナクラブのメンバーに加わりました。

8月は「花火大会の雰囲気を味わおう！！」という事で、DVDを見ながらカクテル風のジュース
を作って飲んだり、アイスを食べたいしました。本当は、手持ちの花火をやいたかったのですが、
風と言うこともあり、今回はDVDのみとなりました。次回も楽しい内容で考えていくたいと思っ
ています。

(小熊 記)

今月のボランティアさん

さて、今月のボランティアさんは何人？

7月29日～8月24日まで… 延べ 6人！！

綾瀬あかしあ園では、日常的な活動をお手伝いいただけるボランティアを常時募集しております。
詳細については地域ボランティア担当 神野・西川・尾臺 宛にお電話ください。

地域ボランティア担当一同 記)

☆ 9月の予定 ☆

3日 にこにこグループ小外出

7日 全体行事

10日 にこにこグループ小外出

16・17日 ゆいま～るグループ宿泊

22日 4F 小外出（フレスコ八潮）

24日 にこにこグループ小外出

28日 訪問美容サービス『ひだまり』



< 編集後記 >

園祭と夏休みが終わり、だんだんと落ちつきを取り戻してきた綾瀬あかしあ園ですが、今
度は宿泊、外出行事の話が出てきます。各グループ行きたいところを選出し外出の準備を
進め、宿泊に行くグループはそれに向けた話し合いを始めています。「〇〇をやりたい」「〇
〇へ行ってみたい」「買い物をしたい」など、要望はさまざまです。まだまだ暑い日が続きま
すので、熱中症に注意しながら楽しい野外活動を行っていきたいと思っています。

(星野 記)